

短時間で成果を出すためのポイントをお伝えします!!

プログラム内容

1. タイムパフォーマンス(タイパ)って何だ？

- (1) 時間 ≠ 無限 (限られた時間を最大限有効活用することの重要性)
- (2) 1607時間をどのように使うか (1607時間とは、日本人の年間平均労働時間)
- (3) コスパは意識するくせに、タイパを疎かにしてしまう不思議
- (4) タイムパフォーマンスを大切にしたいAさんと、疎かにしたBさんのそれぞれの結末

2. コミュニケーションにおける

タイムパフォーマンス向上術

- (1) ハイパフォーマーが活用しているテキストコミュニケーション (メール、チャット) のテクニック
- (2) “相手視点” で伝えることが、効率化の第一歩
- (3) “相手を動かす” という発想が、タイパ向上の鍵。人が動くための3つの鉄則

3. 会議、打合せにおける

タイムパフォーマンス向上術

- (1) 仕事時間の25%は会議、打合せ・・・この効率化無くタイパ向上はあり得ない
- (2) 議論の空中戦を無くするために必要なこと
- (3) 動画を駆使してタイムトラベル

4. 日常業務でのタイムパフォーマンス向上術

- (1) スケジュール管理で差をつける
ハイパフォーマー達の予定の組み方
- (2) 人間の集中力の限界
なぜハイパフォーマー達は25分で作業を切り上げるのか？
- (3) 健康維持 = 最大のタイムパフォーマンス貢献
・・・心身を守る生活 & 業務習慣

5. 自分の時間の使い方をチェックしてみよう

- (1) 無駄な作業をやめる勇気
ECSRの4原則で無駄をチェック
- (2) テクノロジーを活用して仕事を効率化しようとしているか？日々アップデートしているか？
- (3) 明日から、何を、どう変える？か考える

※出張研修も承っております。表面のお申込先までお問い合わせ下さい。

講師プロフィール

一般社団法人 オンラインコミュニケーション協会 代表理事 はつ がい じゅん 初谷 純氏

一般社団法人オンラインコミュニケーション協会にてZoomやTeams等に代表されるオンライン会議ツールや、Slack等のチャットツールを活用したオンラインコミュニケーションに関する調査、研究を行う。昨今はアバターやメタバースを活用した会議や組織コミュニケーションの新たな可能性を探っている。働き方改革やリモートワーク推進を図る組織向けに、オンライン会議術チャットコミュニケーション術等の研修やコンサルティングを提供している。豊富な調査データに裏打ちされた“画面越しのコミュニケーションメソッド”は、生産性向上や、組織内外のコミュニケーション活性化に有効であると高く評価されている。

<著書>

「直接会わなくても最高の成果が出る オンラインコミュニケーションの教科書」

<メディア掲載>

東洋経済オンライン、@DIME、現代ビジネス、プレジデントOnline、FNNプライムオンライン、Yahoo!ニュース、その他多数(敬称略)

<調査実績>

「オンラインコミュニケーションにおけるストレスに関する実態調査」、「取引先とのオンラインコミュニケーションに関する実態調査」、「テレワークに関する実態調査」、「オンラインコミュニケーションにおけるビデオONとビデオOFFの影響検証」その他



左記プログラムは都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。